記者発表資料

平成２８年４月１日
津軽ダム工事事務所

平成28年度　津軽ダムいよいよ完成へ

～平成28年度　建設事業費　約69．54億円～

津軽ダムは、昭和６３年に建設事業に着手して以来２８年目を迎え、いよいよ完成の予定です。

平成28年度の津軽ダム建設事業費は、約69.54億円※1（前年度比、約0.44倍）で、平成28年2月13日から開始している試験湛水を継続、また本体工事を完成させるとともに、貯水池周辺整備工事等を仕上げます。

引き続き、安全管理や事業監理をさらに徹底し、平成２８年度中の一日も早い完成に向け取り組んでまいります。

（ ※1　業務取扱費を除く ）

【平成28年度事業の主な内容】

① 試験湛水
- 試験湛水を継続し、ダム本体や基礎地盤及び貯水池周辺地山等の安全性を確認

② ダム本体工事
- 本体工事
  仮排水路閉塞、本体付属施設（天端高欄、天端舗装）など

③ 貯水池関連工事
- 周辺整備工事など

④ その他
- 環境モニタリング調査など

〈発表記者会：弘前市記者会、専門記者会〉

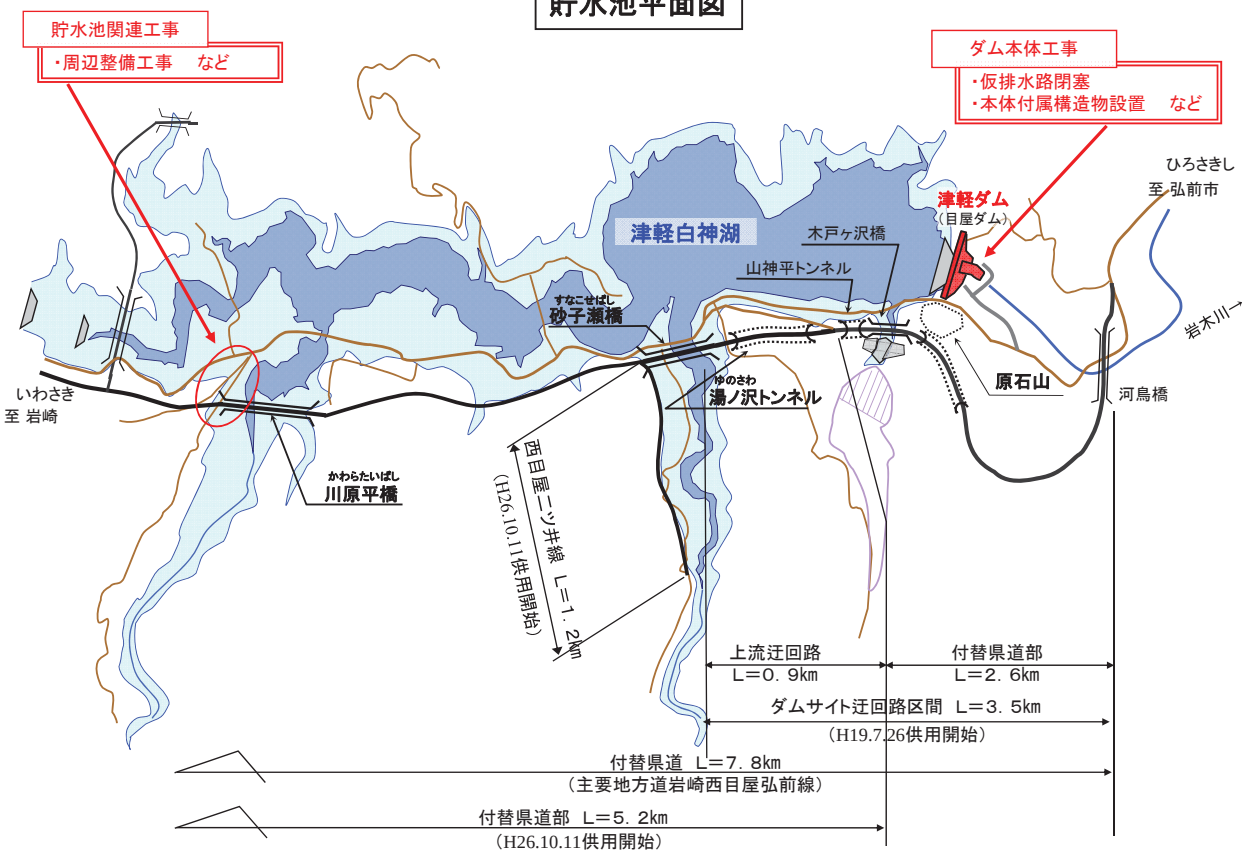
問い合わせ先

国土交通省　東北地方整備局　津軽ダム工事事務所
〒036-1411　中津軽郡西目屋村田代字神田５７
電話　0172-85-3005　FAX 0172-85-3016

技術副所長　加藤（かとう）　孝（たかし）　（内線２０４）
工務課長　金枝（かねえだ）　富勝（とみかつ）（内線３１１）

平成28年度の主な事業箇所

貯水池平面図



津軽ダム建設事業（ダム本体概成）

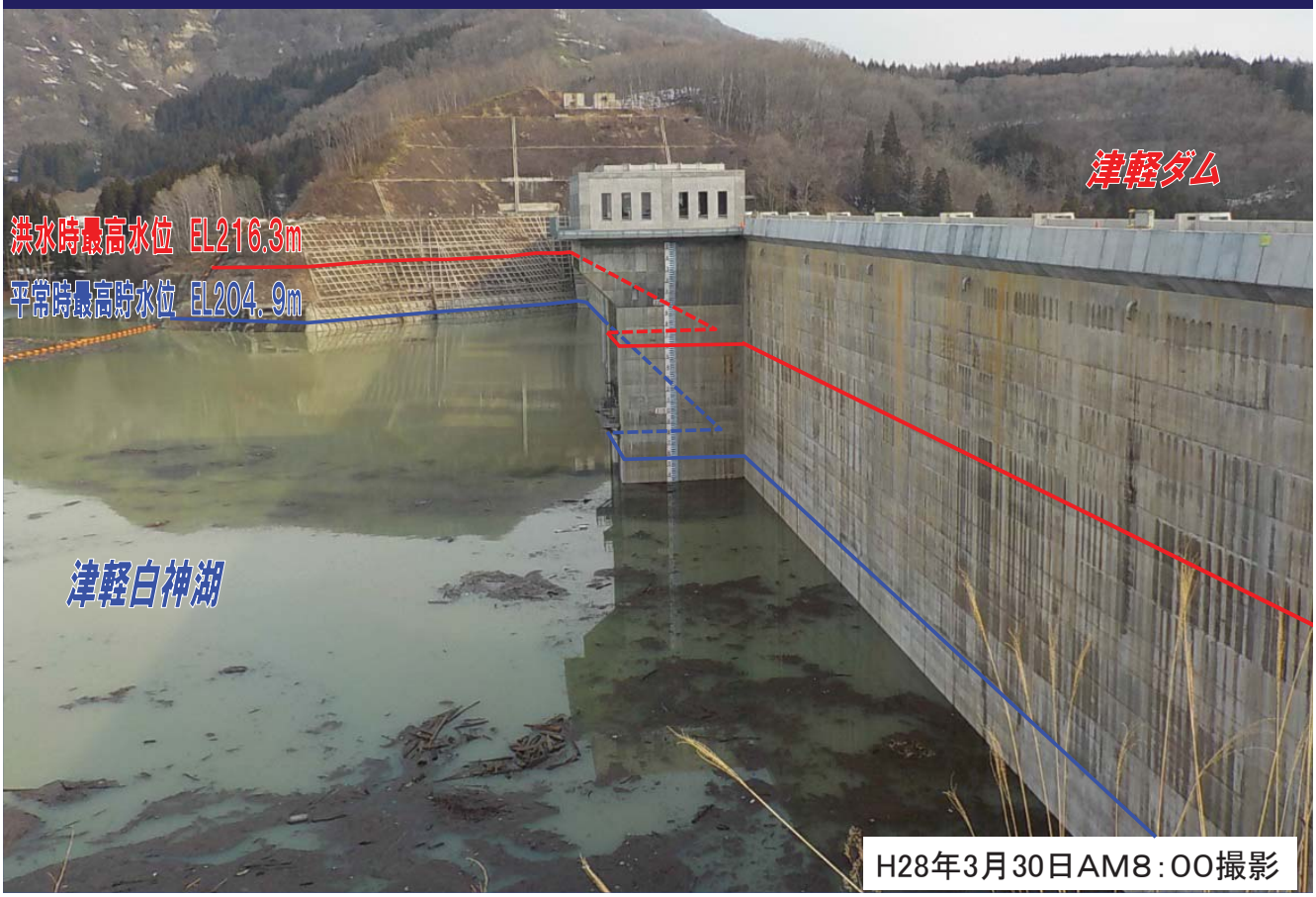


津軽ダム建設事業（目屋ダム水没前状況）



H28年2月14日撮影

津軽ダム建設事業（試験湛水状況）　　貯水位２０３．６０m



H28年3月30日AM8：00撮影